



宇部市立川上中学校 働き方改革に係る取組

本校は、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」にそって教職員の働き方改革に取り組んでいます。

□ 今年度の本校の主な取組

- 運動会の5月開催
夏季休業中の負担軽減（実行委員等の指導等）
- 定期テストの2日間実施 2日目の部活動中止
採点業務時間の確保
- 生徒の登校時間の目安の設定 7：40に生徒昇降口を開ける
- 高校の進路説明会（6月）の廃止
高校のウェブページ、体験入学・オープンスクール等の活用
- 欠席連絡、学校評価アンケート等のデジタル化（メール配信機能の活用）
- 職員会議等、文書のペーパーレス化
- 教職員の意識改革
 - ・ タイムマネジメント 仕事の優先順位の意識
 - ・ 校務支援システム等の活用 伝達事項の効率、情報の共有等
 - ・ 授業等でのICTの有効活用

□ 時間外在校等時間の状況（令和5・6年度）

- 時間外在校等時間が1か月あたり45時間超、年360時間超の教員の割合については、申し訳ございませんが、データ破損のため公表することができません。

- 教員一人あたりの1か月の平均時間外在校等時間

※ 県教委の目標値 30時間（令和9年度までに）

年 度	平均時間
令和5年度	36時間
令和6年度	39時間

□ 時間外在校等時間の状況（令和7年度4月）

時間外在校等時間が1か月あたり45時間超の教員の割合	19%
教員一人あたりの1か月の平均時間外在校等時間	33時間

保護者・地域の方のご理解とご協力をよろしくお願いします。